

記入例

ワークラボハケ岳又は茅野駅前賑わい交流施設を本社住所地として事業を開始した日から起算して 30 日以内又は年度の末尾のいずれか早い日までに申請する必要があります

様式第 1 号（第 5 条関係）

令和〇年 〇月 〇日

茅野市特定創業者等支援補助金交付申請書兼請求書

(宛先) 茅野市長

申請者 代表者氏名 茅野 太郎

下記のとおり補助対象の要件を満たしたので、茅野市特定創業者等支援奨励金交付要綱第 5 条第 1 項の規定により、関係書類を添えて申請し、及び請求します。

記

「特定創業支援事業」による支援を受けた証明書の交付を受け、ワークラボハケ岳又は茅野駅前賑わい交流施設を本社所在地として事業を開始した方が対象です

1 対象要件（該当する号の□に✓を記入すること）

- (1) 茅野市コワーキングスペース又は茅野市茅野駅前賑わい交流施設を本社住所地として事業を開始した特定創業者*
- (2) 日本標準産業分類に定める分類表のうち、建設業、製造業、廃棄物処理業、自動車整備業又は機械等修理業を主たる事業として営み、かつ、代表者の年齢が 65 歳以上の市内に本社がある中小企業者（個人事業主を除く。）から、事業承継した代表者（事業承継前の代表者の配偶者及び 2 親等以内の親族を除き、事業を承継した時点において 60 歳未満の者に限る。）

※産業競争力強化法（平成 25 年法律第 98 号）第 2 条第 31 項に規定する特定創業支援等事業による支援を受け、かつ、経済産業省関係産業競争力強化法施行規則（平成 26 年経済産業省令第 1 号）第 7 条第 1 項の規定による証明（以下「特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明書」という。）を受けた者

2 事業者概要

商号又は法人名	〇〇株式会社	業種	デザイン業
代表者氏名	茅野 太郎		
1 で(2)に該当する場合、事業承継前の代表者氏名とその関係性			
本社住所地	茅野市ちの 3502-1 ベルビア 2 階ワークラボハケ岳		
連絡先	電話番号	0266-xx-〇〇〇〇	
	E-mail	〇〇@■■■.jp	

ご連絡等はメールで行いますので、必ずご記入ください

3 事業開始日又は事業承継日 令和〇年 △月 □日

※1で(1)に該当する者で法人の場合は法人登記日、個人の場合は月極利用契約の開始日を記入すること。1で(2)に該当する場合は法人登記日を記入すること。

4 補助金申請額 100,000 円

5 振込口座

金融機関名	〇〇	銀行 金庫 農協 組合	〇〇	本店 支店 営業部 出張所	預金種類	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座			
口座番号	1	2	3	4	5	6	7	(フリガナ)	〇〇カブシキガイシャ
									口座名義

6 誓約事項 (次の各号を確認の上、誓約する場合は右欄□に✓を記入すること) →

- ・本申請書の記載内容に偽りはありません。
- ・私は、公序良俗に反する事業又はサービスの提供を
- ・私は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法
- ・私は、これらの事項に反する場合、補助金の取り消しや損害賠償請求等、茅野市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

必ず各誓約事項を確認し、誓約する場合はレ点を記入してください

7 添付書類

- (1) 振込先口座の通帳の写し
- (2) 特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明書の写し (1で(1)に該当する場合に限る。)
- (3) 事業承継前後の中小企業者の代表者の年齢がわかる書類 (1で(2)に該当する場合に限る。)
- (4) 法人登記簿謄本 (履歴事項全部証明書) の写し (1で(1)に該当する者であって個人の場合を除く。) ←法人
- (5) 茅野市コワーキングスペース又は茅野市茅野駅前賑わい交流施設の月極利用者である場合は利用許可書又は賃貸契約書の写し (1で(1)に該当する者であって個人の場合に限る。) ←個人事業主

記入例

対象要件が事業承継した代表者の場合

前代表者から事業を承継した日から起算して 30 日以内又は年度の
末尾のいずれか早い日までに申請する必要があります

様式第 1 号（第 5 条関係）

令和〇年 〇月 〇日

茅野市特定創業者等支援補助金交付申請書兼請求書

(宛先) 茅野市長

申請者 代表者氏名 茅野 太郎

下記のとおり補助対象の要件を満たしたので、茅野市特定創業者等支援奨励金交付要綱
第 5 条第 1 項の規定により、関係書類を添えて申請し、及び請求します。

記

市内に本社がある中小企業者であって、対象となる事業を営
む 65 歳以上の代表者から事業承継した 60 歳未満の方が対
象です。ただし、個人事業主は対象外です。

1 対象要件（該当する号の□に✓を記入すること）

- (1) 茅野市コワーキングスペース又は茅野市茅野駅前賑わい交流施設を本社住所地とし
て事業を開始した特定創業者※
- (2) 日本標準産業分類に定める分類表のうち、**建設業、製造業、廃棄物処理業、自動車整
備業又は機械等修理業を主たる事業**として営み、かつ、代表者の年齢が 65 歳以上の
市内に本社がある中小企業者（**個人事業主を除く。**）から、事業承継した代表者（事
業承継前の代表者の配偶者及び 2 親等以内の親族を除き、事業を承継した時点にお
いて 60 歳未満の者に限る。）

※産業競争力強化法（平成 25 年法律第 98 号）第 2 条第 31 項に規定する特定創業支援等事
業による支援を受け、かつ、経済産業省関係産業競争力強化法施行規則（平成 26 年経済
産業省令第 1 号）第 7 条第 1 項の規定による証明（以下「特定創業支援等事業による支援
を受けたことの証明書」という。）を受けた者

2 事業者概要

商号又は法人名	〇〇株式会社	業種	建設業
代表者氏名	茅野 太郎		
1 で(2)に該当する場 合、事業承継前の代表 者氏名とその関係性	前代表者:〇〇 〇〇 関係性:社内の従業員(親族以外)		
本社住所地	茅野市塚原2-6-1		
連絡先	電話番号	0266-xx-〇〇〇〇	
	E-mail	〇〇@■■■.jp	

ご連絡等はメールで行いますので、
必ずご記入ください

法人登記簿謄本(履歴事項全部証明書)に記載されている事業承継した登記日を記入してください。

3 事業開始日又は事業承継日 令和〇年 △月 □日

※1で(1)に該当する者で法人の場合は法人登記日、個人の場合は月極利用契約の開始日を記入すること。1で(2)に該当する場合は法人登記日を記入すること。

4 補助金申請額 100,000 円

口座名義は申請者または法人名と同一の名義にしてください。

5 振込口座

金融機関名	〇〇	銀行 金庫 農協 組合	〇〇	本店 支店 営業部 出張所	預金種類	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座			
口座番号	1	2	3	4	5	6	7	(フリガナ)	チノ タロウ
								口座名義	茅野 太郎

6 誓約事項(次の各号を確認の上、誓約する場合は右欄口に✓を記入すること) →

- ・本申請書の記載内容に偽りはありません。
- ・私は、公序良俗に反する事業又はサービスの提供を行いません。
- ・私は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に違反する行為を行いません。
- ・私は、これらの事項に反する場合、補助金の取り消しや損害賠償請求等、茅野市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

必ず各誓約事項を確認し、誓約する場合はし点を記入してください。

7 添付書類

前代表者および事業承継後の代表者2名分の年齢が確認できる書類を提出してください。

- (1) 振込先口座の通帳の写し
- (2) 特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明書の写し(1で(1)に該当する場合に限る。)
- (3) 事業承継前後の中小企業者の代表者の年齢がわかる書類(1で(2)に該当する場合に限る。)
- (4) 法人登記簿謄本(履歴事項全部証明書)の写し(1で(1)に該当する者であって個人の場合を除く。)
- (5) 茅野市コワーキングスペース又は茅野市茅野駅前賑わい交流施設の月極利用者である場合は利用許可書又は賃貸契約書の写し(1で(1)に該当する者であって個人の場合に限る。)